

映画「マダム・イン・ニューヨーク」

～インド映画に学ぶ、女性が自分らしく豊かに生きるためのヒント～

英語ができず夫や子どもから軽んじられている主婦が一念発起し、英会話学校へ！彼女がひとりの人間として自信を取り戻し、自分の世界を変えていく映画を通して、女性のエンパワーメントについて考えましょう。

マダム・イン・ニューヨーク



初めてのニューヨーク 人生の輝きを取り戻す旅



©Eros International Ltd

出演：シュリデヴィ、アディル・フセイン、アミターブ・バッチャン、メーディ・ネブー、プリヤ・アーナンド 監督・脚本：ガウリ・シンデー

日本語字幕付き

2024年 3月16日(土) 13:30～16:30 開場 13:00～

会 場：イーブルなごや 3F ホール (名古屋市中区大井町 7-25)

参加費：700円 (先着順・事前申込が必要。申し込み方法は裏面参照)

定 員：100人 ※託児定員15人・実費40円、申込締切3/9(土) 締切日は17時まで

内 容：鑑賞ポイントの紹介、映画上映、解説・意見交換会

※講座の中止及び日程・内容・講師等が変更になる場合があります。※傷害保険等の設定をしておりません。必要な方は各自でご加入ください。※発熱などの症状がある方、体調不良の方は受講をご遠慮ください。

少しの勇気が、私の世界を変えていく。それはきっと、あなたにも訪れる物語



シャシは、二人の子どもと夫のために尽くす、ごく普通の主婦。彼女の悩みは、家族の中で自分だけ英語ができないこと。夫や子供たちにかかわれるたびに、傷ついていた。姪の結婚式の手伝いで一人NYへ旅立つも、英語ができず打ちひしがれてしまう。そんな彼女の目に飛び込んできたのは「4週間で英語が話せる」という英会話学校の広告だった。仲間とともに英語を学んでいくうちに、夫に頼るだけの主婦から、ひとりの人間としての自信を取り戻していく。しかし学校に行っている間に幼い息子がケガを負い、彼女は母親としての自覚や責任感に欠けていた自分を責め、卒業を目前に学校へ通うことを諦めてしまう。それでも学校の仲間たちは彼女とともに卒業しようと協力をするのだが、卒業試験の日が、姪の結婚式と重なり...

一人の女性がコンプレックスをはねのけ、誇りと自信を取り戻していく様を軽快に、かつ感動的に描いた映画。

世界の幸せは ちょっとのスパイスでできている



©Eros International Ltd

コーディネーター 名古屋大学大学院国際開発研究科 教授 岡田 亜弥

- 上映前 映画鑑賞のポイントを紹介(15分)
●映画上映 「マダム・イン・ニューヨーク」(2012年インド、134分)
●意見交換会 解説・意見交換会(20分、質疑応答を含む)

☆この講座は、「多文化共生」(J-10)と連携した企画です。

申し込み方法
先着順

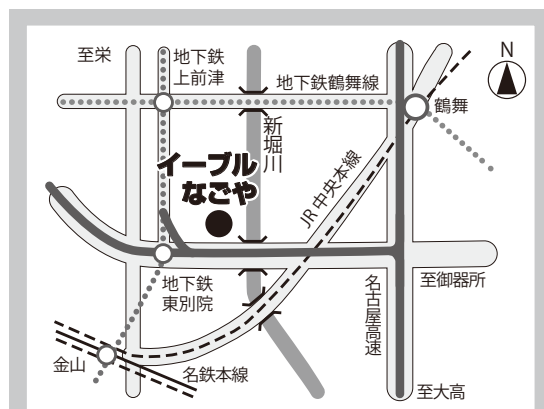
- ①電話 052-331-5288 ②イーブルなごや窓口
③イーブルなごやホームページ(<https://e-able-nagoya.jp/>)に
アクセスし、講座案内の「インターネットで申し込む」から



イーブルなごや 講座 映画「マダム・イン・ニューヨーク」
～インド映画に学ぶ、女性が自分らしく豊かに生きるためのヒント～
URL <https://e-able-nagoya.jp/lec/19790/>



名古屋市 男女平等参画推進センター・女性会館
TEL(052)331-5288 FAX(052)322-9458



地下鉄 名城線「東別院」下車①番出口 東へ徒歩3分
市バス 金山26系統「大井町」バス停前、
昭和巡回系統「大井町」バス停前